



株主、投資家、取引先、社員のみなさまへ

第16期 事業報告書

2004年4月1日から2005年3月31日まで

©SK JAPAN CO.,LTD.

エスケイジャパンが提供する キャラクター占いサイトがスタート!



QR CODE



キャラクターを使った占いや、
壁紙のダウンロードサービス、
アミューズメント情報を発信
していきます。

www.iskj.jp



株式会社 エスケイジャパン

(証券コード: 7608)

キャラクター、ロゴ、イラスト等は、登録商標です。また、本報告書は、2005年3月31日現在の数値を基に作成されています。なお、本報告書は、2005年3月31日現在の数値を基に作成されています。

エスケイジャパングループは子供から大人まで、夢を与えるキャラクター商品を人々の生活の中に提供してまいります

ごあいさつ

株主、投資家、取引先、社員のみなさまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、ひとかたならぬご高配を賜り厚くお礼申し上げます。ここに第16期(2004年4月1日から2005年3月31日まで)の事業報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。



代表取締役社長

久保敏志

エスケイジャパングループは「子供から大人まで、夢を与えるキャラクター商品を人々の生活の中に提供する」をモットーに、癒し・安らぎ・潤いのある商品の企画開発・販売に取り組んでおります。

当期は、雇用情勢は依然として厳しい状況で推移しましたが、民間設備投資の増加等により景気は回復傾向を示し、個人消費の回復は緩やかなものとなりました。しかし異常気象とも呼ばれるほどの猛暑が続き、また相次ぐ大型台風の上陸や国内外で大きな地震が発生するなど、自然現象に経済が左右された1年でありました。そのような状況の中、エスケイジャパングループはアミューズメント、物販の各分野においてキャラクタービジネスを展開してまいりましたが、上記の自然現象はアミューズメント施設にも大きな影響を与え、来場者数が伸び悩む施設も見られました。また、昨年の後半からは家庭用ゲーム機のハードが発売され、ソフトとともに消費が集中したため、一時的にアミューズメントに対する支出が減少した時期もありました。それらの影響もあり、遺憾ながら当期は連結売上高9,247百万円(前期比93.6%)という不本意な結果となりました。

なお、当社は昨年の2004年12月14日に創立15周年を迎えました。また同年9月1日には東京証券取引所ならびに大阪証券取引所市場第一部銘柄に指定されました。これもひとえにみなさまのご支援の賜物であると感謝いたしております。今後とも変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2005年6月

Q. 当期のトピックスについて

A. 当社は2004年9月1日に東京証券取引所・大阪証券取引所市場第一部に指定され、これを記念して12月には9月末の株主のみなさまに対して5円の記念配当を実施いたしました（中間配当11円）。さらに11月には1対1.1の株式無償分割を実施いたしました。また、当社は1989年12月に設立され、当期で創立15周年を迎えることとなり、それを記念して2005年3月末の株主のみなさまに対して3円の記念配当を実施することとなりました（期末配当9円）。これによって当期の年間配当は20円となりました。

Q. IR活動について

A. 当社は株主、投資家のみなさまに正確、公平かつ適時に情報を提供するため、東京証券取引所、大阪証券取引所の定める適時開示に関する規則に準拠した情報の開示に努めるほか、当社を理解していただくために有効な情報につきましても積極的に開示してまいります。当社ホームページの「投資家のみなさまへ」では財務ハイライト、決算短信、事業報告書のバックナンバーなどをご覧いただけます。また当社は投資家のみなさまと直接お話することができるIRフェアや説明会等にも積極的に参加しており、投資家のみなさまの疑問や質問等に直接お答えできるように努めております。これらは当社にとってほしい貴重な機会であると認識しており、今後も継続してまいりたいと思っております。

Q. エスケイジャパングループの強みについて

A. エスケイジャパングループはアミューズメント業界向け販売部門とSP（販売促進）部門の（株）エスケイジャパンと、物販業界向け販売事業の（株）サンエス、電子玩具等の企画販売の（株）ケー・ディー・システムの3社から構成されていますが、この3社に共通するものが「キャラクター」であります。グループ全体でキャラクタービジネスを展開することにより、豊富な品揃えでの展開や、幅広い販路を獲得することが可能となります。また、エスケイジャパングループは社員の約3分の2を営業部門に配置しており、全国の店舗に密着した営業を行っております。また扱う商品上、女性ならではの感性が発揮され、女性社員も多く活躍しております。また毎年新卒採用も積極的に行っており、当期は17名の新入社員を迎えることができ、現在のエスケイグループの大きな力となっております。このように女性や若い社員が多く活躍しており、積極的に元気な社員が当社の強みともなっております。

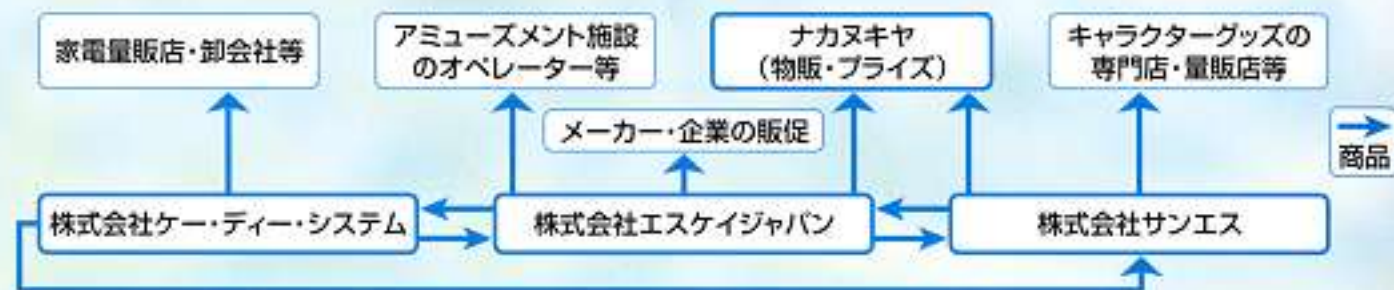
Q. 今後の展開について

A. 2005年5月27日に当社の100%子会社である（株）ナカヌキヤ（新設）は、中川無線電機（株）の営業を一部譲受ける契約を締結いたしました。今回、グループの事業規模を拡大するために、新たな領域として小売事業に進出することを目的とし、今回の契約をいたしました。これにより今後「ナカヌキヤ」の店舗運営を行い、新たな市場を拡大してまいりたいと思っております。また、これからも当グループのキャラクタービジネスに合致する企業があれば、積極的に業務提携やM&Aを行ってまいりたいと思っております。そしてキャラクター業界のSPA（製造小売）を目指してまいります。

2006年2月期から3ヵ年の中期経営計画をスタートさせました

このたびグループに加わったナカヌキヤ8店舗の運営を通じて、店頭での情報を仕入や商品企画に反映することにより、ヒット商品の創出に努めてまいります。また、店舗内にアミューズメント性を取り入れることにより、プライズ機（景品提供機）を設置して景品のトレンドを即座に入手し、商品開発につなげてまいります。

今回の営業譲受けは、単に株式会社ナカヌキヤの実績が連結業績に寄与するだけでなく、アミューズメント・物販それぞれの事業分野に密接に関わりをもったアライアンスとなりました。新たに小売事業をグループ内で展開することにより、既存事業部門の業績拡大を図るとともに、エスケイグループ全体の企業価値を高め、事業規模を増強させ、「キャラクター業界のSPA（製造小売）」オンリーワン企業を目指します。



○中期経営計画の数値目標（連結）

(単位：百万円)

	2006年2月期 (注)	2007年2月期	2008年2月期
売上高	13,000	16,000	18,500
経常利益	689	856	1,021
当期純利益	402	503	602

(注) 当社は決算期を毎年3月末日から毎年2月末日へ変更しました。これに伴い、2006年2月期は1ヶ月間の目標数値を記載しております。

Group Network

SK JAPAN Osaka head office

〒540-0005 大阪市中央区上町1-3-10 エスケイビル
TEL 06(6765)1300 FAX 06(6765)1400
株サンエス (住所同上)
TEL 06(6765)4411 FAX 06(6765)3366

SK JAPAN Fukuoka office

〒812-0041 福岡市博多区吉塚2-16-11 エスケイビル
TEL 092(611)7799 FAX 092(611)7720
株サンエス (住所同上)
TEL 092(611)7730 FAX 092(611)7720



SAN-S
KD SYSTEM
SK JAPAN GROUP

SK JAPAN Tokyo office

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-33-7 エスケイビル
TEL 03(3862)8444 FAX 03(3862)8445
株サンエス (住所同上)
TEL 03(3862)7776 FAX 03(3862)8681
株ケー・ディー・システム
〒111-0053 東京都台東区浅草橋2-21-9 ASビル
TEL 03(5835)4870 FAX 03(5835)4875

SK JAPAN Nagoya office

〒453-0041 名古屋市中村区本陣通2-32 HIKARIビル
TEL 052(471)2293 FAX 052(471)2294
(2005年5月16日に上記所在地に移転しました)



携帯電話サイト「キャラとーる」がOPENしました

キャラとーるとは…

- ・株式会社エスケイジャパンが運営する商品やキャラクター情報、占い、壁紙ダウンロードなどいろんなキャラクターと遊べるNTTドコモ「iモード」専用サイトです
- ・サービス提供料は無料！（iモードのポケット通信料は発生します）

- ①QRコードのついた当社商品を獲得！
- ②そのQRコードを携帯電話の対応機種でスキャン
- ③キャラとーるのサイトに接続される



おみくじカード・シールから読者のユーザーは本日のおみくじをプレゼント。



いろいろなかわいいういせ

会員登録

①会員登録
②会員登録
③会員登録
④会員登録
⑤会員登録

会員登録

会員登録

ESK JAPAN CO., LTD.

キャラとーる

サイトからダウンロード

キャラとーる

壁紙ダウンロード

キャラとーる

クレーンゲーム

キャラとーる

なんでも掲示板

コメント

キャラとーる

今日の必勝

運命アップのわいわいプレゼント

キャラとーる

全員の誕生日

キャラとーる

新商品情報

対応機種

NTTドコモ

- ・FOMA900シリーズ以降
- ・505/506シリーズ以降

- ※「iモード」はNTTドコモの商標または登録商標です。
- ※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

Business Review 営業の概況

株式会社 エスケイジャー

・アミューズメント業界向け販売部門は、先述のとおり自然現象や新たなヒットキャラクター商品不在等の影響もあり、アミューズメント施設の売上が伸び悩む中、当社もその影響を受け、売上高は6,967百万円（前期比89.7%）と創業以来初の減収となりました。また、ここ数年大ブームを巻き起こすようなキャラクターが現れず、それに代わるキャラクターが見出せなかったことにも原因があり、来期以降はそれらの商品をいち早く商品化していく必要があると考えております。アミューズメント施設自体はまだまだ出店が続いており、特に大型のショッピングセンターや幹線道路沿いなどに新店舗がつくられております。当社としましては、今後も積極的に営業担当社員を増員し、全国の各店舗に密着した営業を行っていきたくと考えております。また、商品企画部門においてはいち早く流行を捕らえ、それに対応した商品作りを心がけていきます。また、自社キャラクターもキャラとーる等を利用して知名度を高めていきたくと考えております。

・SP（販売促進）部門は前期に引き続き好調で、今期は売上高327百万円（前期比160.1%）と売上を伸ばしました。大手企業との取引も増加してきており、CMやポスター等で注目を浴びる企画も多くなり今後さらなる成長が期待できます。また人員も積極的に採用しており、現在は東京と大阪の2拠点のみですが、将来的には名古屋と福岡にも拠点を構えていきたくと考えております。来期はさらに業績を伸ばし、グループ内の重要な部門としての役割を担っていきたくと考えております。

株式会社 サンエス

物販業界向け販売の（株）サンエスは売上高1,914百万円（前期比105.5%）と順調な伸びを示しました。今期は特にコンビニエンスストアで販売されたオートバイのフィギュアに注目が集まり、たくさんのお問い合わせをいただきました。従来の雑貨専門店やチェーンストアなどにコンビニエンスストアが加わり、販路にも拡がりを見せてまいりました。商品面でも定番のアンパンマンやドラえもんに加えて、キャラクターのメールブロックや防犯ブザーなども好調で売上の増加に貢献しました。また、中川無線電機（株）より営業の一部譲受けることにより、物販の新たな販路を獲得することになります。これによって今後の売上アップとともに、エンドユーザーの声を反映しやすい環境になることから、よりよい商品づくりに努めていきたくと考えております。

株式会社 ケー・ディー・システム

（株）ケー・ディー・システムは2002年11月にグループ入りしてから2年以上が経過し、売上高は211百万円（前期比104.2%）となりました。今期はクリスタルストラップやメールブロック（携帯電話のディスプレイ画面に貼るのぞき見防止用シール）等が好調であり、2005年1月から発売したNTTドコモのFOMA P900シリーズのカスタムジャケット（携帯電話の交換用カバー）は市場の注目を集め、来期につながる商品と期待しております。

Character Lineup



Sanrio
LICENSE

©1976,2005 SANRIO CO.,LTD.
APPROVAL NO.S8052413



KAIZOKU CHAN

KAIZOKU CHAN ©2005 DEVILROBOTS



闘文字D

©しげの美一/講談社・ウェッジリンク・オービー企画



猫 CLUB
LICENSE

©SK JAPAN CO.,LTD.

Financial Highlights 財務ハイライト

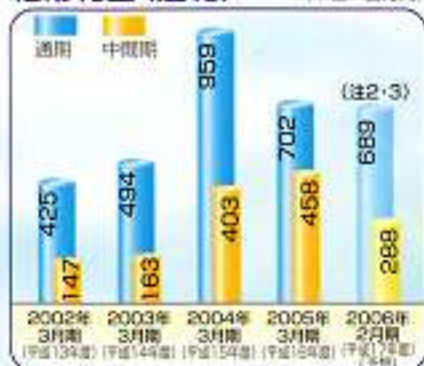
売上高(連結)

(単位: 百万円)



経常利益(連結)

(単位: 百万円)



当期純利益(連結)

(単位: 百万円)



株主資本・株主資本比率(連結)

(単位: 百万円、%)

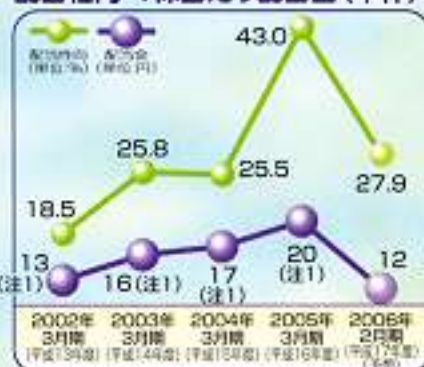


従業員数・平均年齢(連結)

(単位: 人)



配当性向・1株当たり配当金(単体)



売上高(単体)

(単位: 百万円)



経常利益(単体)

(単位: 百万円)



当期純利益(単体)

(単位: 百万円)



(注) 1. 1株当たり配当金のうち、2002年3月期には大証二部上場の記念1円、2003年3月期には東証二部上場の記念4円、2004年3月期には業績好調による記念5円、2005年3月期には東証一部上場の記念5円、創立15周年の記念3円をそれぞれ含んでおります。
 2. 当社は決算期を毎年3月末日から4月2月末日へ変更し、次期の決算期は2006年2月28日といたしました。これに伴い、上記の業績予想の適用は1ヶ月間(2005年4月1日～2006年2月28日)の予想数値を記載しております。
 3. 2005年7月1日に当社の100%子会社である(株)ナカヌキヤ(前説)は中川製薬機(株)の買収を一部譲受けることになりました。よって2006年2月期の予想には(株)ナカヌキヤの見込みを含めた数値を記載しております。

Consolidated Financial Statements 連結財務諸表

(単位:百万円)

●連結貸借対照表

科目	期別	前期末 (2024年3月31日現在)	当期末 (2024年4月1日現在)	構成比	増減額
(資産の部)					
流動資産		3,119	2,685	69.1%	△ 434
現金及び預金		1,540	1,310		△ 229
受取手形及び売掛金		1,328	1,050		△ 278
棚卸資産		167	232		64
その他		97	96		△ 1
貸倒引当金		△ 14	△ 3		10
固定資産		1,109	1,202	30.9%	93
有形固定資産		538	530	13.6%	△ 7
建物及び構築物		235	223		△ 12
土地		278	278		-
その他		24	28		4
無形固定資産		6	22	0.6%	16
投資その他の資産		564	648	16.7%	84
投資有価証券		111	218		106
その他		497	474		△ 23
貸倒引当金		△ 44	△ 43		1
資産合計		4,228	3,887	100.0%	△ 341
(負債の部)					
①流動負債		1,746	1,073	27.6%	△ 672
買掛金		841	666		△ 175
短期借入金		191	164		△ 27
その他		712	242		△ 470
固定負債		67	78	2.0%	10
長期借入金		2	-		△ 2
退職給付引当金		64	78		13
①負債合計		1,814	1,151	29.6%	△ 662
(資本の部)					
資本金		378	394	10.1%	16
その他		2,036	2,340		303
資本合計		2,414	2,735	70.4%	320
負債資本合計		4,228	3,887	100.0%	△ 341

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

●連結損益計算書

科目	期別	前期 (2023年4月1日～ 2024年3月31日現在)	当期 (2024年4月1日～ 2024年3月31日現在)	百分比	増減額
②売上高		9,877	9,247	100.0%	△ 630
売上原価		7,053	6,637	71.8%	△ 415
販売費及び一般管理費		1,859	1,900	20.5%	41
営業利益		964	709	7.7%	△ 255
営業外収益		7	23	0.2%	16
営業外費用		13	30	0.3%	17
経常利益		959	702	7.6%	△ 256
特別利益		62	47	0.5%	△ 14
特別損失		255	0	0.0%	△ 254
税金等調整前当期純利益		766	749	8.1%	△ 17
法人税、住民税及び事業税		536	289	3.1%	△ 247
法人税等調整額		△ 147	27	0.3%	174
当期純利益		376	432	4.7%	55

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

●連結キャッシュ・フロー計算書

科目	期別	前期 (2023年4月1日～ 2024年3月31日現在)	当期 (2024年4月1日～ 2024年3月31日現在)	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー		734	△ 32	△ 767
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 135	△ 65	69
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 7	△ 131	△ 123
現金及び現金同等物に係る換算差額		△ 0	△ 0	0
現金及び現金同等物の増加(減少)額(△)		590	△ 229	△ 820
現金及び現金同等物期首残高		949	1,540	590
③現金及び現金同等物期末残高		1,540	1,310	△ 229

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

- ①未払法人税等や買掛金等の減少により、流動負債が前期末比で672百万円減少した結果、負債合計は662百万円減少しました。
- ②物販業界向け販売事業(株サンエス、株ケー・ディー・システム)は前期比で77百万円増加しましたが、アミューズメント業界向け販売事業(株エスケイジャパン)は前期比で676百万円減少した結果、連結売上高は前期比で630百万円減少しました。
- ③現金及び現金同等物の期末残高は売上債権の減少および保険積立による支出の減少により一部相殺されましたが、法人税等の支払額が大きく増加したこと等により、前期末比で229百万円減少しました。

Non-Consolidated Financial Statements 単体財務諸表

(単位: 百万円)

●貸借対照表

科目	期別	前期末 (2004年3月31日現在)	当期末 (2005年3月31日現在)	構成比	増減額
(資産の部)					
流動資産		2,732	2,217	63.1%	△ 515
現金及び預金		1,444	1,284		△ 160
受取手形及び売掛金		1,078	723		△ 355
商品		107	143		△ 36
その他		110	65		△ 44
貸倒引当金		△ 8	△ 0		△ 8
固定資産		1,145	1,295	36.9%	△ 149
有形固定資産		537	529	15.1%	△ 8
建物		235	223		△ 12
土地		278	278		-
その他		23	27		△ 4
無形固定資産		5	21	0.6%	△ 16
投資その他の資産		602	744	21.2%	△ 141
投資有価証券		111	218		△ 106
その他		535	647		△ 112
貸倒引当金		△ 44	△ 121		△ 77
資産合計		3,878	3,512	100.0%	△ 365
(負債の部)					
流動負債		1,372	723	20.6%	△ 649
買掛金		658	461		△ 196
短期借入金		84	62		△ 22
その他		629	199		△ 430
固定負債		67	78	2.2%	△ 10
長期借入金		2	-		△ 2
退職給付引当金		64	78		△ 13
負債合計		1,439	801	22.8%	△ 638
(資本の部)					
資本金		378	394	11.2%	△ 16
その他		2,060	2,316		△ 255
資本合計		2,438	2,711	77.2%	△ 272
負債資本合計		3,878	3,512	100.0%	△ 365

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

●損益計算書

科目	期別	前期 (2004年4月1日～ 2004年3月31日)	当期 (2004年4月1日～ 2005年3月31日)	百分比	増減額
①売上高		8,143	7,461	100.0%	△ 682
売上原価		5,793	5,317	71.3%	△ 475
販売費及び一般管理費		1,426	1,439	19.3%	△ 12
営業利益		923	704	9.4%	△ 219
営業外収益		22	39	0.6%	△ 17
営業外費用		10	28	0.4%	△ 18
経常利益		934	714	9.6%	△ 220
特別利益		62	44	0.6%	△ 17
特別損失		255	108	1.5%	△ 146
税引前当期純利益		741	650	8.7%	△ 91
法人税、住民税及び事業税		497	286	3.8%	△ 211
法人税等調整額		△ 137	△ 20	△ 0.3%	△ 116
当期純利益		381	384	5.2%	△ 2

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

●利益処分

科目	期別	前期 (2004年4月1日～ 2004年3月31日)	当期 (2004年4月1日～ 2005年3月31日)	増減額
当期末処分利益		539	475	△ 63
利益処分量		367	283	△ 83
②利益配当金		50	72	△ 22
役員賞与金		16	10	△ 6
別途積立金		300	200	△ 100
次期繰越利益		171	192	△ 20

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

①顧客に密着した営業活動をさらに強化し、シェアアップを図りましたが、記録的な猛暑や相次ぐ台風の上陸等により、アミューズメント施設への来場者数が伸び悩んだこと、新たなヒットキャラクター商品の発掘が不足したこと等により、売上高は前期比で682百万円減少しました。

②2004年12月1日で創立15周年を迎えられたことを記念し、普通配当(1株につき6円)に記念配当(1株につき3円)を加えた9円といたしました。なお、年間配当金は普通配当(1株につき12円)に記念配当(1株につき8円)を加えた20円となりました。

Corporate Profile 会社の概要 (2005年3月31日現在)

○会社概要

商号 株式会社エスケイジャパン
 英文社名 SK JAPAN CO.,LTD.
 設立 1989年12月14日
 本店所在地 〒540-0005
 大阪市中央区上町一丁目3番10号エスケイビル
 資本金 394,744,711円
 従業員数 100名(グループ合計152名 平均年齢29.2才)
 事業内容 キャラクターのぬいぐるみ、キーホルダー、
 家庭雑貨、携帯電話アクセサリーグッズ、
 プライス商品等の企画・製造・販売

主要取引先 朝日放送株、株アスモ、株アスリートワン、
 株アトラス、アドアーズ株、株アミバラ、
 株アムリード、株アリサカ、株イオンファン
 タジー、株NTTデータ、株小田急百貨
 店、株オンワード樺山、株カプコン、株く
 らコーポレーション、コナミ株、サミー株、
 株ザ・サードプラネット、株ジェイアール
 西日本伊勢丹、株シチエ、株翔泳社、昭和
 開発株、株スガイ・エンタテインメント、
 株ソユウ、株タイトー、株つぼ八、テクモ
 株、株電通テック、株豊島園、株トムス・
 エンタテインメント、株永谷園、株ナムコ、
 ニューギン株、株ハーマン、株バンプレスト、
 株ファンフィールド、株不二家、プレビ株、
 株プロボックス、株ベネッセコーポレーシ
 ョン、株マーク、株マーベラスエンターテ
 イメント、株マイカルクリエイト、株マタ
 ハリー、森永乳業株、株山崎屋、株ユーイ
 ング、株ラウンドワン、株ワイドレジャー

主要取引銀行 株式会社みずほ銀行 株式会社UFJ銀行
 株式会社三井住友銀行 株式会社東京三菱銀行
 UFJ信託銀行株式会社 住友信託銀行株式会社

役員 代表取締役社長 久保敏志
 常務取締役(商品担当) 八百博徳
 取締役(営業担当) 中村英記
 取締役(管理担当) 川上優弘
 監査役 西田昌弘
 監査役 菅生新

○子会社の概要

商号 株式会社サンエス
 英文社名 SAN-S CO.,LTD.
 設立 1993年9月9日
 代表者 代表取締役社長 久保敏志
 事業内容 キーホルダー、携帯電話関連グッズ
 等のキャラクターグッズの物販向け卸販売
 資本金 10,000,000円
 主要取引先 イオン株、株イズミ、株キディランド、株
 雑貨屋ブルドッグ、ジェイアール九州リー
 テイル株、株しまむら、株ソニープラザ、
 株テラ、東映株、株東急ハンズ、株ドン
 キホーテ、中川無線電機株(ナカヌキヤ)、
 日本トイザラス株、株博品館、株平和堂、
 株ホビーベース・イエローサブマリン、
 株マイカル、株丸井、株ららぽーと、
 株リテイルネットワークス、株ロフト

商号 株式会社ケー・ディー・システム
 英文社名 KD.SYSTEM CO.,LTD.
 設立 2002年11月25日
 代表者 代表取締役社長 八百博徳
 事業内容 電子玩具・電子機器の企画開発・販売
 資本金 40,000,000円
 主要取引先 株エトワール海渡、ソニーコミュニケ
 ーションネットワーク株、株ソニー・
 クリエイティブプロダクツ、中越自動
 車用品株、南円谷クリエイティブ、株
 テレホンリース、日本アニメーション
 株、株ビックスター、株藤本サービス、
 株マリモクラフト、株ラナ、株ワイエル

○会計監査人

中央青山監査法人(業務執行社員が執務する事務所)
 〒530-8248 大阪市北区中之島3-3-3 中之島三井ビルディング15階
 TEL 06 (6479) 6011 FAX 06 (6479) 6021

○事業所

大阪、東京、名古屋、福岡

Stock Information 株式情報 (2005年3月31日現在)

○株式の状況

会社が発行する株式の総数	12,381,000株
発行済株式の総数	8,119,703株
株主数	2,960名
証券コード	7608

○大株主

株主名	所有株式数(株)	出資比率(%)
久保敏志	3,740,436	46.1
バンクフォーユー・インターナショナル・ファイナンス	173,226	2.1
田中美晴	160,000	2.0
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	139,600	1.7
八百博徳	118,743	1.5
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	118,500	1.5
澤田禎夫	94,563	1.2
クリアストリームバンキングエスエー	81,607	1.0
中村英記	76,876	0.9
エスケイジャパン従業員持株会	69,354	0.9
久保三則	68,640	0.8
トイボウ・アワード・ロンドン・ビー・エフ・インターナショナル	65,493	0.8
日本証券金融株式会社	64,100	0.8
巽一久	48,900	0.6
野崎伸一	48,494	0.6

○株主分布状況

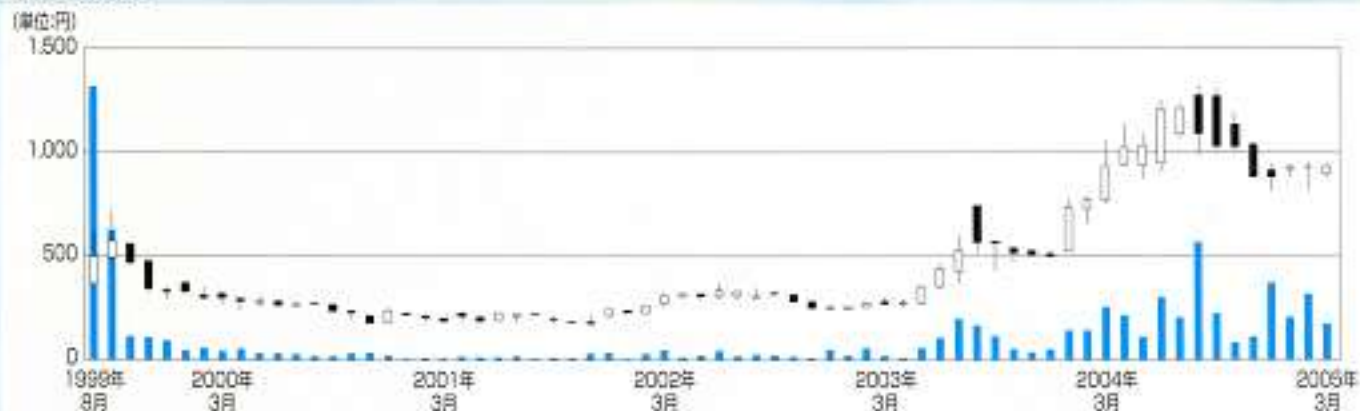
【所有者別分布状況】



【地域別株主分布】



【株価の推移】



※2003年2月までは大阪証券取引所、3月からは東京証券取引所での株価となります。また、2002年5月20日付で1株につき1.3株の分割を、2003年11月20日付で1株につき1.2株の分割を、2004年5月20日付で1株につき1.3株の分割を、2004年11月19日付で1株につき1.1株の分割を実施したため、株価の調整を行っております。

株主メモ

決算期	毎年 3月31日
定時株主総会	毎年 6月
基準日	毎年 3月31日 その他必要があるときは予め公告をして定めます。
配当金受領株主 確定日	利益配当金 毎年 3月31日 中間配当金 毎年 9月30日
名義書換代理人	〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番3号 UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (お問い合わせ先)	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 UFJ信託銀行株式会社 大阪支店証券代行部 ☎ 0120 (094) 777 (通話料無料)
同 取 次 所	UFJ信託銀行株式会社 全国本支店 ○株式関係のお手続き用紙のご請求は次の UFJ信託銀行の電話およびインターネット でも24時間承っております。 ☎ 0120 (244) 479 (本店証券代行部) ☎ 0120 (684) 479 (大阪支店証券代行部) 🌐 http://www.ufjtrustbank.co.jp/

公告掲載紙	日本経済新聞
○ただし、貸借対照表および損益計算書の開示は、当社ホームページ (http://www.sk-japan.co.jp)においてご覧ください。	
証券コード	7608
1単元の株式数	100株
上場証券取引所	株式会社東京証券取引所市場第一部 株式会社大阪証券取引所市場第一部

配当金はお早めにお受け取りください。

今回お届けした郵便振替支払通知書による配当金のお受け取り期間は2005年7月29日(金)までとなっております。郵便振替支払通知書をお持ちになって、お近くの郵便局でお早めにお受け取りください。

お受け取り期間を過ぎたら…

お受け取り期間を過ぎますと、郵便局でのお受け取りができなくなります。郵便振替支払通知書の裏面に、お受け取り方法をご指定のうえ、UFJ信託銀行大阪支店証券代行部までご郵送ください。

郵便振替支払通知書を紛失された場合は…

UFJ信託銀行大阪支店証券代行部までご連絡ください。なお、支払の確認と再発行の手続きのため、お支払まで多少日数を必要としますので、予めご了承ください。



株式会社 エスケイジャパン

(証券コード:7608)

お問い合わせ先

〒540-0005 大阪市中央区上町一丁目3番10号 エスケイビル
(株) エスケイジャパン 経営企画室IR担当:野崎 伸一、畑 季公子
TEL: 06 (6765) 1355 (直通) FAX: 06 (6765) 0880
E-MAIL: ir@sk-japan.co.jp (IR専用)

ホームページもご覧ください。

<http://www.sk-japan.co.jp>

IR情報や財務状況、また社員日記など当社の情報を掲載しております。是非当社ホームページにアクセスしてください。